



雨の日など、図書館に来館する際や車から移動する時などに、本・雑誌・資料などが濡れないようにご注意ください。

森の図書館だより



特集 地域を守る消防団

好評連載中の美里町消防団にインタビューをしていく企画の第4回目。今回は、第2分団 中澤 貴司 団員にお話を伺いました。

消防団に入ったきっかけはなんですか？

◎先輩団員の子どもの私の子どもがスポーツ少年団のチームメイトで、先輩団員と仲良くなり、消防団に誘ってもらったのでやってみようと思いました。

やりがいは何ですか？

◎火災現場で、地域の人からお礼を言ってもらえたときです。

印象的だったことはありますか？

◎初めての特別点検で、団員の気迫に刺激を受け、自分も負けていけないと思ったことです。

埼玉県消防操法大会（8月20日）に出場した感想は？

◎出場のみならず選手宣誓もやらせてもらいましたが、美里町の代表としての責任を強く感じました。また、訓練を通じて他の分団の団員と交流することも多かったので、災害現場での連携も高まったと思います。

普段はどんなことをしていますか？

◎休みの日はスポーツ少年団のコーチをしていて、子ども達に指導をしながら一緒に汗を流しています。

最後に一言

◎人とのつながりが広がる場だと思っています。活動は真剣ですが、活動以外では和やかな雰囲気です。一緒に美里町を守りましょう！！



中澤 貴司 団員



ともに活動いただける団員を随時募集しています。まずは、総務課までご連絡ください。

☎ 76-1115

一般書

『蹴れ、彦五郎』

今村 翔吾 / 著 祥伝社



駿河今川氏の家督を継ぐも没落の一途を辿る氏真。苦難の日々の中、氏真が心通わせた子らを信長が殺害。蹴鞠の名手・氏真が見せた、最後の意地とは。表題作をはじめ、第23回九州さが大衆文学賞大賞受賞作など全8編を収録。

『星屑』

村山 由佳 / 著 幻冬舎



田舎者のミチル、サラブレッドの真由、少女たちをスターダムに押し上げようとする女性マネージャー。必死にもがく少女たちと、大人たちの様々な思惑が織りなす、スター誕生物語を描く。『宮崎日日新聞』など掲載を加筆修正。

※森の図書館内に、今村翔吾先生の直筆サインコーナーがあります。ぜひ、ご覧ください。

『恋ふらむ鳥は』

澤田 瞳子 / 著 毎日新聞出版

時は7世紀。額田王は子まで成した大海人王子と別れ、葛城王子の仕切る宮城で勤めに邁進する。誰かの妻や母としてではなく、一人の人間として、歌詠みとして生きる道を模索するが…。『毎日新聞』連載に加筆修正。

『カヨと私』

内澤 旬子 / 著 本の雑誌社

小豆島でヤギと暮らしはじめた著者。カヨと名付けたヤギを、気づけば「どっちが飼い主?」と笑われるほど世話をし、ともに時間を過ごして…。著者が描いたイラストも多数収録。『母の友』連載を単行本化。

児童書

『かくれねこ』

shimizu / 作・絵 幻冬舎



オムライスやハンバーグ、チョコレート、アイスなど、子どもが大好きな食べ物の町を舞台に、「かくれねこ」や人物、どうぶつ、小物を探す絵本。探しているうちに、観察力や集中力が身につく。

『みどりの森のなかまたち』

たかどの ほうこ / 作
理論社（のはらクラブシリーズ）



のはらおばさんとのんちゃんたち、のはらクラブのなかまは森をぬけておひるね広場まで行くことに。森でどんな木を発見するでしょう。のはらおばさんと8人のこどもたちの、夏の森でのお話。

『じいちゃんの山小屋』

佐和 みずえ / 作 カシワイ / 絵
小峰書店（ブルーバトンブックス）

父親と大げんかになった小学6年生の航太は、四国のじいちゃんの家で暮らすことに。でもそこは、電気も、お風呂も、トイレもない山小屋だった！ 少年がじいちゃんとの山小屋での不便な暮らしを通して成長していく物語。

『あつめる！ はこぶ！ せいそうしゃ』

片平 直樹 / 文 岡本 よしろう / 絵
交通新聞社（のりもののひみつ）

ごみ置き場のごみを集めてくれる清掃車。どんな仕組みで中にごみが入っていくの？ ごみを積んだあとはどこへ行くの？ 清掃車の1日を追いかけて、清掃工場や清掃作業員の仕事も紹介。「のりもの新聞」付き。ワイドページあり。

〔引用〕 T R C株式会社図書館流通センター

問合せ＝森の図書館 ☎75-2055

開館時間 平日：午前10時～午後6時 土日祝日：午前10時～午後5時

※休館日…毎週月曜日、10月2日(日)【臨時休館】、10月28日(金)【整理日】

※学習機の利用については6席利用可能ですが、混雑状況により、利用時間の制限を設けることがあります。また、学習機利用後の消毒・清掃にご協力をお願いします。

※引き続き、マスクの着用、アルコール消毒のご協力をお願いします。



ホームページ
QRコード



～ 山 梨 ～



少し折り曲げた左手の下に開いた右手をあて、下に回転させながらつぼめる

（出典：わたしたちの手話（3）／（一財）全日本ろうあ連盟発行）

お手軽クッキング 258

鶏肉と大豆のトマト煮

材 料 （4人分）

鶏もも肉……………300 g
すりおろしにんにく…小さじ1/2
こしょう……………少々
小麦粉……………適量
玉ねぎ……………150 g
大豆水煮……………80 g
A ホールトマト……………300 g
水……………150ml
オリーブ油……………大さじ1
塩……………小さじ1/3
しょうゆ……………小さじ1/2
パセリ……………少々



作り方

- ①鶏肉は2等分に切り、厚みがある部分は切り目を入れる。にんにくをからめてこしょうをふり、小麦粉をまぶす。
- ②玉ねぎは、くし切りにする。
- ③フライパンにオリーブ油と玉ねぎを入れ、鶏肉の皮目を下にして入れる。弱めの中火で7～8分、鶏肉は皮がきつね色になったら裏返して約1分焼く。
- ④鶏肉と玉ねぎを端に寄せてフライパンに出た鶏肉の脂をふき取り、大豆とAを加えて全体を混ぜて4～5分煮て、塩としょうゆで調味する。
- ⑤肉を切り分けて器に盛り、みじん切りにしたパセリをふる。

協力：美里町食生活改善推進員連絡協議会

※食改会員さんを募集しています。詳しくは、お問い合わせください。

【問合せ】保健センター 健康増進係 ☎76-2855